

めぶくEye：全体概要

「めぶくEye」は、市民参加型の視覚障がい者歩行支援サービスです。マイナンバーカードを用いて発行する「めぶくID」を活用し、視覚障がい者が安心して支援を受けられる仕組みの構築や蓄積された経験値データの利活用をします。

概要

利用イメージ

サービス内容	<ul style="list-style-type: none">■ 利用者は、マイナンバーカードをトラストアンカーとしてスマートフォン端末内で発行された秘密鍵・電子証明書をデジタルIDとし、マイナンバーカードを用いた本人確認および電子証明書をを用いた本人認証のもとで本サービスを利用する。■ 視覚障がい者が自ら簡単に支援を受けられる自助の仕組みと、支援を受けたい人(視覚障がい者)と支援をしたい人(共助者)をマッチングする共助の仕組み(共助PF)をデジタルID(めぶくID)でつなぎ、視覚障がい者支援の仕組みを構築する■ 【歩行支援】スマホを通じたAIナビゲーション(自助・デジタル)■ 【買物支援】スマホを通じた遠隔ナビゲーション(共助・デジタル) 近くの共助者によるサポート(共助・デジタル×リアル)
提供者	■ めぶくグラウンド株式会社 (問い合わせ先：mebuku-info@mebukuba.jp)
提供価値	<ul style="list-style-type: none">■ 自助と共助の相乗効果による支援により「視覚障がい者でも安心して歩ける街」を実現するサービスを介し、住民の「人助け」を促進し「暮らしやすい街」を実現する■ 危険箇所等のデータを蓄積して安全なまちづくりの一助とする
導入自治体	■ 群馬県前橋市
導入費用	<ul style="list-style-type: none">■ 初期導入費用：1,500万円(標準価格)■ 月額利用料：80万円(標準価格) ※めぶくID利用とデータ連携基盤は別途費用がかかります。 ※専門オペレーターについては別途費用がかかります。

